

付属資料

1 北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会規約

(名称)

第1条 本会は、北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通計画の作成及び実施に関する協議を行うために設置する。

(事業)

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 地域公共交通計画の作成及び変更に関する協議
- (2) 地域公共交通計画の実施に関する協議
- (3) 地域公共交通計画に位置付けられた事業の実施
- (4) 前3号に掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事業

(協議会の委員)

第4条 協議会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

- 2 委員の報酬及び費用弁償に関する事項は、会長が別に定める。
- 3 前条各号に掲げる事業の実施に当たり、関係者その他専門的な知識を有する者から意見の聴取を行うため、協議会に別表のオブザーバー及びアドバイザーを置く。

(協議会の役員)

第5条 協議会に、次に掲げる役員を置く。

- (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 1名
 - (3) 監事 2名
- 2 会長は、北海道オホーツク総合振興局地域創生部長をもって充てる。
 - 3 副会長及び監事は、会長が指名する委員をもって充て、任期は2年とする。
 - 4 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
 - 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。
 - 6 監事は、協議会の出納を監査し、その結果を会長に報告しなければならない。
 - 7 会長、副会長及び監事は、相互に兼ねることができない。

(総会)

第6条 総会は、委員をもって構成する。

- 2 総会は、会長が招集する。
- 3 総会は、次に掲げる事項を協議し、議決する。
 - (1) 協議会の規約の制定及び改廃に関する事項

- (2) 地域公共交通計画の作成及び実施に関する事項
- (3) 事業計画の決定及び事業報告の承認に関する事項
- (4) 予算の決定及び決算の承認に関する事項
- (5) 協議会の解散に関する事項
- (6) その他協議会の運営上必要と会長が認めた事項

- 4 総会の議長は、会長がこれに当たり、会長が欠席した場合にあっては、副会長がこれに当たる。
- 5 会長は、総会の開催の日時、場所及び総会に付議すべき案件をあらかじめ委員に通知しなければならない。
- 6 総会は、委員の過半数の出席がなければ、開くことができない。
- 7 総会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。ただし、第3項第5号に掲げる事項にあっては、委員の総数の4分の3以上で決するものとする。
- 8 委員は、やむを得ない理由により総会に出席することができないときは、あらかじめ通知された事項について、書面により議決権を行使し、又は当該委員の所属する団体の職員を代理人として議決権を委任することができる。この場合において、当該委員は、総会に出席したものとみなす。
- 9 総会は、原則として公開とする。ただし、総会において個人情報を取り扱う場合その他会議を公開することにより総会の運営に支障が生ずると会長が認めるときは、全部又は一部を公開しないこととすることができる。
- 10 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を総会に出席させ、意見を聴取することができる。
- 11 第4項から前項までの規定にかかわらず、感染症のまん延を防止するため必要があるときその他やむを得ない事情により総会を招集することができないと会長が認めるときは、第3項各号に掲げる事項について書面により委員の意見を徴する方法により総会を行うことができる。この場合において、会長が指定する期日までに書面を提出した委員の2分の1（同項第5号に掲げる事項にあっては、委員の総数の4分の3）以上が当該事項について同意したときは、当該同意をもって総会の議決があったものとみなす。
- 12 前各項に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(分科会)

第7条 第3条各号に掲げる事業について専門的な調査及び検討を行う必要があるときは、分科会を置くことができる。

2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、前条の規定に準じて会長が別に定める。

(協議結果の尊重義務)

第8条 委員は、協議会において協議が調った事項について、その協議の結果を尊重しなければならない。

(守秘義務)

第9条 委員並びに第6条第10項の規定により総会に出席した者及び第7条に規定する分科会に出席した者は、個人情報その他協議会の運営上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。第4

条第3項の規定により置かれたオブザーバー及びアドバイザーも、同様とする。

(事務局)

第10条 協議会の事務を処理するため、協議会に事務局を置く。

- 2 事務局は、北海道オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課に置く。
- 3 事務局には、事務局長、事務局次長その他必要な職員を置く。
- 4 事務局長は、北海道オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課主幹をもって充てる。
- 5 事務局次長その他必要な職員は、会長が指名する者をもって充てる。
- 6 事務局は、次に掲げる業務を行う。
 - (1) 総会等の運営に関する業務
 - (2) 協議会の経費の執行及び管理に関する業務
 - (3) 文書の收受、発送、編さん及び保存に関する業務
 - (4) 前3号に掲げるもののほか、協議会の運営に関し必要な業務
- 7 前各項に定めるもののほか、事務局の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(財務)

第11条 協議会の運営に要する経費は、負担金、補助金、繰越金その他の収入をもって充てる。

- 2 協議会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。
- 3 監事は、協議会の会計の監査を行ったときは、その結果を会長に報告しなければならない。
- 4 前3項に定めるもののほか、協議会の財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(解散の場合の措置)

第12条 協議会が解散した場合には、協議会の収支は、当該解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを清算し、清算後は、その結果を委員であった者に対し通知するものとする。

- 2 協議会が解散する際に有する残余財産の処分は、解散を議決した総会の時に議決を経て、その取扱いについて決定する。

(剰余金等の処理)

第13条 協議会は、決算において、剰余金が生じた場合には、総会の議決を経て、これを処理しなければならない。

- 2 協議会は、決算において、欠損金が生ずる見込みとなった場合には、総会の議決を経て、これを処理しなければならない。

(事故の処理)

第14条 協議会は、第3条各号に掲げる事業に起因する事故が生じたときは、総会の議決を経て、これを処理しなければならない。

(委任)

第15条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、令和4年4月27日から施行する。

附 則

この規約は、令和4年8月24日から施行する。

別表（第4条関係）

【委員】

区分	組織名	職名	備考
オホーツク管内市町村	北見市	地域振興課長	
	網走市	商工労働課長	
	紋別市	商工労働課長	
	美幌町	町民活動課長	
	津別町	建設課長	
	斜里町	住民生活課長	
	清里町	企画政策課主幹	
	小清水町	企画財政課長	
	訓子府町	企画財政課長	
	置戸町	企画財政課長	
	佐呂間町	企画財政課長	
	遠軽町	企画課長	
	湧別町	企画財政課長	
	滝上町	まちづくり推進課長	
	興部町	総務課長	
	西興部村	企画総務課長	
	雄武町	財務企画課長	
	大空町	総務課参事	
関係市町村	名寄市	総合政策部参事	
	下川町	税務住民課主幹	
	枝幸町	まちづくり推進課主幹	
	陸別町	総務課長	
公共交通事業者等	北海道北見バス株式会社	乗合事業部次長	
	網走バス株式会社	常務取締役	
	北紋バス株式会社	常務取締役	
	斜里バス株式会社	常務取締役	
	網走観光交通株式会社	総務部長	
	名士バス株式会社	代表取締役	
	宗谷バス株式会社	営業部長	
	阿寒バス株式会社	営業本部長	
	北海道旅客鉄道株式会社	総合企画本部地域交通改革部長	
道路管理者	北海道開発局網走開発建設部	道路計画課長	
	北海道オホーツク総合振興局網走建設管理部	維持管理課長	
警察	北海道警察北見方面本部	交通課長	
民間団体	オホーツク観光連盟	事務局長	監事
	北海道高等学校PTA連合会北見支部	支部長	監事
労働組合	日本私鉄総連北海道地方労働組合北見バス支部	執行委員長	
学識者	北見工業大学	工学部教授	副会長
北海道運輸局	北見運輸支局	首席運輸企画専門官	
北海道	オホーツク総合振興局	地域創生部長	会長

【オブザーバー】

区分	組織名	職名	備考
交通事業者	北海道エアポート株式会社	女満別空港事業所長	
	オホーツク紋別空港ビル株式会社	部長	

【アドバイザー】

区分	組織名	職名	備考
アドバイザー	特定非営利法人まちづくり支援センター	代表理事	

【事務局】

区分	組織名	職名	備考
オホーツク総合振興局	地域創生部地域政策課	主幹	事務局長
	地域創生部地域政策課	主査	
	地域創生部地域政策課	主事	

2 北海道オホーツク地域等公共交通活性化協議会の開催経緯

年 月 日	開催内容
令和4年4月27日	第1回協議会（書面開催） ・規約・事業計画・収支予算書・スケジュールの審議 ほか
6月	第1回分科会（南部：6日、北部：21日） ・計画骨子の検討 ほか
8月24日	第2回協議会 ・計画骨子の審議 ほか
9月30日	第2回分科会（書面開催） ・計画原案一部（冒頭、地域の概況、公共交通の概況、地域の移動特性・ニーズ）の検討 ほか
10月21日	第3回分科会 ・計画原案一部（公共交通の現状と課題、基本的な方針と目標、目標達成に向けた施策・事業、目標値・スケジュールの設定）の検討 ほか
12月6日	第1回ワーキンググループ ・課題の確認、基本方針・目標・施策の検討 ほか
12月20日	第4回分科会（オンライン開催） ・計画原案の検討
令和5年1月25日	第5回分科会（オンライン含む） ・計画原案の検討
2月14日	第3回協議会 ・計画原案の検討